

国際交流・留学サポート

様々な海外研修プログラム

福井県立大学にはさまざまな海外研修・留学プログラムがあります。学びに合わせて選べますので、ぜひ参加してください。

短期海外研修

急速に成長するアジアの国々に目を向け、海外での生活を体験することで国際人としての第一歩を踏み出してもらうための研修等数日から1ヵ月程度のプログラムがあります。



長期留学

アメリカのフィンドレー大学をはじめ、海外18大学と学術交流協定に基づいた交換留学制度を設置。長期滞在中で、外国語を修得しながら自分の専門分野の知識を深めています。



海外自主研修等

ゼミでの海外研修やフィールドワーク、国際学会への参加などがあります。また、夏休みや春休みに海外ボランティアや自主研究等に参加する学生への支援制度もあります。計画や手配も自分の力で行うことで、グローバル精神が養えます。

リラックスした空間での多文化交流

World Café 永平寺キャンパス Ocean's X 小浜キャンパス

福井県立大学では、学内に外国人インストラクターとの英会話や多文化交流を楽しめるWorld Café（ワールドカフェ）とOcean's X（オーシャンズ・エックス）を設けています。これらの交流スペースは、留学生による外国語講座や学生同士で留学・旅行の情報共有、各種イベントなどさまざまな交流ができる場として利用され、学生スタッフたちが意欲的に活動に関わっています。



支援制度

チューター制度

外国人留学生の学業および生活を日本語でサポートする学生チューターを学内から募集します。留学生と接する中で文化や考え方の違いに触れることができ、サポートする学生自身の学びや異文化への理解にもつながっています。

国際・留学支援課がサポート

国際・留学支援課では本学独自の海外研修留学制度はもちろん、広く海外留学や奨学金などの支援制度に関する情報を提供。海外留学を志す学生や本学で学ぶ留学生に対するサポートを行います。

先輩体験談

短期海外研修

研修先／イギリス



経済学部
経営学科
ふくく ぼ
舟久保 るいさん

完璧な英語じゃなくても大丈夫！ 勇気を出してコミュニケーションを

高校生の頃から留学が目標で、海外への関心が高い人や外国人とのつながりを作って英語を学び続けるモチベーションにしたいと思い、約1ヵ月間イギリスに留学しました。

現地ではいろいろなコミュニティやイベントに積極的に参加し、会話を重視して過ごしました。間違いを気にせず積極的に英語を話すことが上達につながります。また、多様な価値観や考え方に触れ、自分のアイデンティティを確立できたように思います。現地でできた友人とは今もSNSでつながっており、目的意識を持って取り組めたことは自信にもなりました。

何事もやらずに後悔するよりやって後悔の方が、人生を何倍も豊かにできると思います。興味がある人はぜひチャレンジしてみてください！

現地に行かないと経験できない 真の感動を味わって

高校生の頃から韓国に興味があり、実際に韓国へ行って現地の文化を肌で感じてみたいと思い、留学を決意しました。

カリキュラムは、初級から上級まである授業の中から自分で組むことができます。授業や生活の不安もありましたが、現地学生がサポートしてくれるバディ制度があって心強かったです。日本語学科の現地学生とはたくさん交流し、お互いの文化や言語を教え合って仲を深め、親しい友人もできました。

留学を通して、自分で考え、行動することの楽しさと達成感を知りました。培った会話力と行動力を就職先でも活かしていきたいです。百聞は一見に如かず。聞くだけでは得られない感動や経験を味わいたい方は、ぜひ留学に挑戦してください。



長期留学

留学先／全南大学校（韓国）



経済学部
経営学科
ただ まい
多田 真衣さん

海外ボランティア

活動先／カンボジア
（マングローブの保全活動）



生物資源学部
創造農学科
かわ ばた りん か
川端 凜花さん

経済学部
経済学科
うめ だ らい
梅田 頼さん

生物資源学部
生物資源学科
ほう ぐら ち な
法邑 知奈さん

ボランティア活動を通じた 現地の人との交流が醍醐味

カンボジアでのマングローブ植樹ボランティアとして、保全グループのスタッフや地元の漁師とマングローブ林の植樹や植え替えの手伝いなどの活動を実施しました。

日本語はもちろん英語も通じない中で、言語が異なっても村の人々は私たちに興味を持って笑顔で接してくれ、毎日が楽しい雰囲気でも過ごすことができました。ジェスチャーや知っているクメール語を羅列してコミュニケーションを取り、現地の人の温かさにも触れる事ができ、唯一無二の忘れられない経験となりました。また、現地の人と同じような生活をする事で、スマートフォンなどの便利な物にどれだけ自分が囚われていたのかを実感し、普段の生活の価値観も変わりました。

自分の目で見て新しい世界に触れることは、自分の大きな財産になると思います。今後は他の国のボランティアにも挑戦していきたいです。